

## 第3回 阿佐谷北東エリアまちづくり協議会

開催日時；2025年 4月30日（火）14時30分～16時

開催場所；阿佐谷地域区民センター 3階 第5集会室

※今回は、5月18日開催の「あさがやまちづくりセッション」に向けた準備及び第2回までの内容の確認と委託等の事務的な内容のため、傍聴は募集していません。

### 議事次第

#### 1. 開会

#### 2. 出席者紹介

#### 3. 挨拶

#### 4. 報告事項

(1) 前回議事録 (配布資料 2)

#### 5. 協議事項

(1) 未来ビジョン骨子案のまとめ (配布資料 3～4)

(2) 今年度の進め方について (配布資料 5)

(3) 「あさがやまちづくりセッション」について (配布資料 6～7)

(4) その他 令和7年度の委託契約、補助金申請について (参考資料 1～2)

#### 6. 閉会・挨拶

以上

阿佐谷北東エリアまちづくり協議会 第2回	
日 時	2025年(令和7年)3月18日(火)14時~16時
場 所	阿佐谷地域区民センター 3階 第5集会室
出席者 (会員の 所属)	阿佐谷新進会商店街振興組合、株式会社ジェイアール東日本都市開発、株式会社三杉、 樺興産株式会社、社会医療法人河北医療財団、宗教法人神明宮、宗教法人世尊院、 【専門家】株式会社計画工房、【専門家】株式会社双葉、杉並区 事務局：杉並区都市整備部市街地整備課拠点整備担当(委託先：株式会社計画工房)
議 題	阿佐谷北東エリアまちづくり協議会 第2回 次第 1. 開会 2. 出席者 3. 挨拶 4. 報告事項 (1) 前回議事録 (2) 河北総合病院の開院に向けたスケジュール等 (3) 石積み学校による石積み擁壁の修復 (4) あさがやまちづくりセッション (5) ホームページ「阿佐谷村」の変更 5. 協議事項： (1) 未来ビジョン骨子案の検討 (2) その他 今後の予定等 6. 閉会・挨拶
配布資料	次第、第1回議事要録、あさがやまちづくりセッション報告(第4回・第5回)、未来ビジョン骨子(案)にむけて、未来ビジョン骨子案の全体構成(案)、北東エリアのまちづくりビジョンの将来像~3つの基本方針~8つの柱、未来ビジョンにおける8つの柱の取組(骨子案)
報告事項	(1) 議事録 ・事務局から、前回の議事録を確認した。 ・今回議事録の署名人を2名選んだ。 (2) 河北総合病院の開院に向けたスケジュール等 ・病院より、5/15引渡し、6/5に竣工式、7/1開院とのスケジュールの説明があった。 (3) 石積み学校による石積み擁壁の修復 ・計画工房より、古道沿道の石積みの補修を3/8に行った旨の報告を行った。 (4) あさがやまちづくりセッション ・事務局(計画工房)より、区が開催した「あさがやまちづくりセッション」の第4回「杉並第一小学校」と第5回「空き家」の概要報告を行った。 (5) ホームページ「阿佐谷村」の変更 ・計画工房より、「阿佐谷村」のホームページについて、「阿佐谷北東エリアまちづくり協議会」へ組織移行すること等について変更する旨の報告を行った。
協議事項	(1) 未来ビジョン骨子案の検討 ・事務局より、未来ビジョンのイメージを掴んでもらうため、他地区の事例を紹介した。 ・計画工房より、配布資料をもとに、当地区の未来ビジョン骨子(案)の考え方について説明を行い、未来ビジョンにおける8つの柱とその取組について意見交換を行った。 【柱1】 ・防災に関するA・B・C街区の連携についてまだ話し合われていない。個別に建替えが進捗している段階なので、手遅れにならないようにしたい。 ・直下型地震が来るといわれているので、移転する杉一小は地域のための避難所としても良いものにしてもらいたい。 ・災害時に、例えば病院関係者が寝泊りする場所として神社の社務所を提供するなど考えられる。

- ・災害時の連携について話し合う場（分科会のようなもの）が必要ではないか。
  - ・水について、災害時のトイレは大事である。
  - ・令和5年に開催した防災のワークショップの時に、スタンドパイプの位置や数の不足、消防水利の数、消防団の活動拠点が当地区にあるとよいなどの意見があった。
- 【柱 2】**
- ・二次元コードの利用はよい。大きな看板を掲げるよりも、小さなもので説明がわかる。
  - ・他事例の参考として、ボストンの「フリーダムトレイル」がある。
  - ・弁天池の「白へび」を紹介し、世尊院や神明宮とあわせて巡れるようにするとよい。
- 【柱 3】**
- ・会では以前から、その目的である「医療や教育、歴史・文化等の地域資源を活かす」ことについて考えてきた。安全・安心については、ハード面だけでなく、「心豊かな地域」、住んでいる人が心豊かであることも含めて考えたい。学校・病院・寺社があることは、心の豊かさにつながる。
  - ・「心の豊かさ」を前面に打出すまちづくりはめずらしいと思う。ハード面だけでなく、「暮らしぶり」、「ゆずりあい」、「助け合い」という言葉があるとよい。
- ・中杉通りの世尊院の前にある歩道橋は、信号ができる前に設置されたものである。災害時に倒壊の恐れがあり、緊急車両が通行できなくなることから、撤去のお願いができないか。既に信号ができていたので渡ることが可能であるし、区内の他の場所も徐々に歩道橋が撤去されている。景観上も良いと思う
- ・杉一小が移転するにあたり、子どもたちが安全に通学できるように、交通安全の対策を考えてもらいたい。
- 【柱 4】**
- ・今回意見は特になし。
- 【柱 5】**
- ・地域の歴史として、中杉通りの北側の開通は大切なことなので、次世代に経緯を残しておく必要がある。
  - ・地域の歴史をアーカイブとしてまとめる必要がある。地域の皆さんから話をうかがうようにしたい。
  - ・阿佐谷にお茶畑があった話は我々の世代が知っている程度であり、できるだけ早くヒアリングを行いたい。
  - ・現在の杉一小のなかに、地域の歴史を知るコーナーがあるので、新しい杉一小にも同様に作ってもらいたい。
- 【柱 6】**
- ・自分の敷地内にベンチを置いたことがある。昼間は休憩などに使われるが、夜になるとお酒を飲んで騒いだりそのまま寝たりする人がいた。ゴミも捨てていかれる。スケートボードをやる人もいた。そのため、近所から苦情がでてベンチを撤去したら、昼間利用していた人から、休憩することが楽しみだったと言われてしまった。使う人の良識が大事で、こういう事態を想定して作らないとならない。喫煙もそうだと思う。
- ・地域内の車のスピードが出ない道路構造にするのはどうか。
  - ・病院に来る患者のためには、凸凹はよくないので、スピードが出ないようなスラロームにするなどがよい。
  - ・新進会商店街は時速 20km 制限になっている。自動運転の時代になると 30 km の必要はない。
  - ・地域全体をゾーン 20 km にすることはどうだろうか。
- 【柱 7】**
- ・賑わいのあるイベントとして、かつて世尊院の「稚児行列」があった。現在は行わないのか。
  - ・保育園の子どもは多いが、幼稚園の子どもが少ないことと、大人ばかりの行列になったの

その他	<p>で中止した経緯がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・五差路の交差点から、新進会商店街通りを通過して、阿佐ヶ谷駅までの間、商店街で買い物をしている人がいないので、店舗の営業形態など調査し、対策を検討したいと思っている。</li> <li>・中杉通りが延伸すれば、阿佐ヶ谷へ来やすくなりぎわいも生まれるのではと思う。</li> <li>・本地区の人は、北東への馬橋公園に逃げるルートと南進して広域避難場所に逃げるルートの2つがあって、広域避難所まで安全に逃げやすくすることは重要なことである。</li> </ul> <p>【柱 8】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回意見は特になし。</li> </ul> <p>【その他の意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉の言い回しについては、わかりやすい表現でまとめるとよいと思う。</li> <li>・5月ぐらいに地域の方に意見をもらう機会がある。ビジョンは大事な話だと思っている。何年後を想定したビジョンになるのか。</li> <li>・エリアによって様々であるが、20年後という事例もあるし、5年ごとに区切りをつけて20年という事例もある。中長期的な目標を定めている例が多い。</li> <li>・共通の課題等について皆さんから意見をいただいたということで、今回で本決定ではなく、継続して検討していく。</li> </ul> <p>○会則について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第8条中に「オブザーバー」・「傍聴」という同意な言葉が混在しているので整理をすることとした。</li> </ul> <p>○商店会について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商店会として、交通安全のため歩行者優先の道路標識を作ってもらいたい。</li> <li>・病院の歩行者出入口になる交差点の所は、事故が多いので防犯カメラ設置の協議をしている。</li> </ul> <p>○河北総合病院の工事について（周知）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・病院の建設工事の検査が始まり、館内放送などが流れる場合がある。</li> </ul> <p>(2) 今後の予定等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次回は1か月後ぐらいを予定している。</li> </ul> <p>以上、この議事録が正確であることを証します。</p> <p>2025年（令和7年）3月18日</p> <p style="text-align: center;">議 長</p> <p style="text-align: center;">議事録署名人</p> <p style="text-align: center;">議事録署名人</p>
-----	---

<阿佐谷北東エリアまちづくり協議会 第2回資料>

将来像（案）

『住み続けたい、にぎわいのある魅力的なまち』

3つの  
基本方針（案）

○災害に強い  
安全・安心なまち

○阿佐谷の歴史と文化が  
調和したみどり豊かなまち

○にぎわいや利便性が高まり、  
人々が集えるまち

8つの  
取組の柱（案）

①防災（※）

②歩行空間（※）

③安全・安心（※）

④みどり（※）

⑤歴史（※）

⑥優しさ（※）

⑦にぎわい（※）

⑧グリーンインフラ（※）

（※①～⑧の柱の名称については、決定後に正式な名称とする。）

<阿佐谷北東エリアまちづくり協議会 第3回資料>

将来像案1 『住み続けたい、にぎわいのある魅力的なまち』

将来像案2 『心豊かに暮らせる、安全・安心で魅力的まち』

3つの  
基本方針

災害に強い  
安全・安心なまち

みどり豊かな  
阿佐谷の歴史と文化が  
調和したまち

にぎわいとやすらぎのある  
人々が集うまち

8つの  
取組の柱

柱1：防災  
災害に強い  
防災活動拠点をつくる

柱3：歴史・文化  
地域の特性を活かした  
歴史が感じられるまちをつくる

柱6：ウォークアブル  
公共的空間を活かして  
歩いて楽しいまちをつくる

柱2：安全・安心  
だれもが安全・安心に  
過ごせるまちをつくる

柱4：みどり  
豊かなみどりを守り育み  
未来に継承していく

柱7：やさしさ  
快適でやさしさのある  
まちをつくる

柱5：環境づくり  
グリーンインフラ等を推進して  
持続可能なまちをつくる

柱8：にぎわい  
人々が交わり  
くつろぎ賑わう空間をつくる

## 「阿佐谷北東エリアまちづくり協議会」会則

(目的)

### 第二条

本会は、地域と行政が連携し、医療や教育、歴史・文化等の地域資源を活かすとともに、防災・みどり・景観・にぎわいといった課題を協議し、地域の価値を高め、地域の交流を促し、「住み続けたい、にぎわいのある魅力的なまち」を実現することを目的とする。

## 未来ビジョンにおける8つの取組

## 【柱1】

## 柱1：『防災』 ～災害に強い防災活動拠点をつくる～

- 震災時に甚大な被害が想定⇒燃え広がらないためには、初期消火が重要  
土地区画整理事業、地区計画による施設の建て替え、道路などの基盤整備等により、**阿佐ヶ谷駅北東地区**はハード面において防災機能の整った地区（防災活動の拠点）になる。一方で、一時避難場所である馬橋公園は地域危険度 5 の地区に隣接しており、危険度も当地区より高くなっていることから、新たに馬橋公園と当地区との防災上の関係考えた**地区**防災計画を策定する。
- 浸水被害対策ハザードマップによる浸水想定への対応が必要  
地盤高の低い部分は、集中豪雨の際には、一時的に水がたまる可能性がある。雨水流出抑制対策やグリーンインフラにより浸水対策を行っていく。
- 老朽建物、特に大規模な建築物等の耐震化の促進が急務

## 【柱2】

## 柱2：『安全・安心』 ～だれもが安全・安心に過ごせるまちをつくる～

- 道路の整備により、歩車道の分離が図られ、安全・安心に歩ける**まちをつくる**
- 児童が安全に通学し、病院に安心して通え、通勤や買い物に出かけられる**まちをつくる**
- 老朽化した建築物が建て替わることで、安全・安心に暮らせる**まちをつくる**
- ケヤキ並木の景観を広めて、みどりが多く落ち着きのある、安全安心な**まちをつくる**

## 【柱3】

## 柱3：『歴史・文化』～地域の特性を活かした歴史が感じられるまちをつくる

～

- 世尊院や神明宮、けやき屋敷による歴史的雰囲気大切にしたまちづくり。
- 地域に残る2本の古道を歴史的空間として整備する。
- けやき屋敷や河北総合病院から出土した埋蔵文化財等について地域で展示する。

## 【柱4】

## 柱4：『みどり』～豊かなみどりを守り育み未来に継承していく～

- 大型施設の建替えに伴う沿道緑化や、緑地の保全など、地区計画の緑化のルール等により、まちのみどりを増やし、中杉通りのケヤキ並木とのみどりのネットワークを拡大する。
- 地域への開放又は借景効果について、屋敷林の再生を目指した緑化を検討する。
- 景観モデル地区に指定している中杉通り沿道周辺では、ケヤキ並木通りにふさわしい洗練された風格のある沿道建物のデザイン誘導や魅力的な店舗の連続性の確保により、ケヤキ並木と一体になった区を代表するシンボリックな沿道景観の形成を図る。
- まちのみどりについては、維持管理を地域住民の協力を得ながら行う組織を育てる。

## 【柱5】

## 柱5：『環境づくり』 ～グリーンインフラ等を推進して持続可能なまちをつくる～

- 屋敷林や寺社地のみどりは、中杉通りのケヤキ並木とともにクールスポットとしての効果があり、当地区の環境面、空間面、精神面に良好な効果をもたらしている。これらのみどりを地域に拡大し、クールスポットの範囲を拡大する。
- 道路や歩道状空地、沿道緑化などの公共的空間へのグリーンインフラの考えを導入する。
- 屋上や壁面の緑化によるヒートアイランド現象対策を行う。
- 雨水を浸透させる雨庭の整備や地面の保水効果を高める低木などを植栽する。

## 【柱6】

## 柱6：『ウォークブル』 ～公共的空間を活かして歩いて楽しいまちをつくる～

- 今後創出される公共空間・公共的空間の維持管理や価値向上について検討する。
- 電柱の地中化に伴う歩きやすさの創出
- 区画道路 1 号から 13 号までの道路空間を特徴づけた整備を行い、歩いて楽しい空間としていく。
- 古道を活用し、歩いて楽しい道路空間に向けた検討を模索していく。
- 歴史に触れることができる二次元コードを街中に配し、歴史散歩が楽しめる。

## 【柱7】

## 柱7：『やさしさ』 ～快適でやさしさのあるまちをつくる～

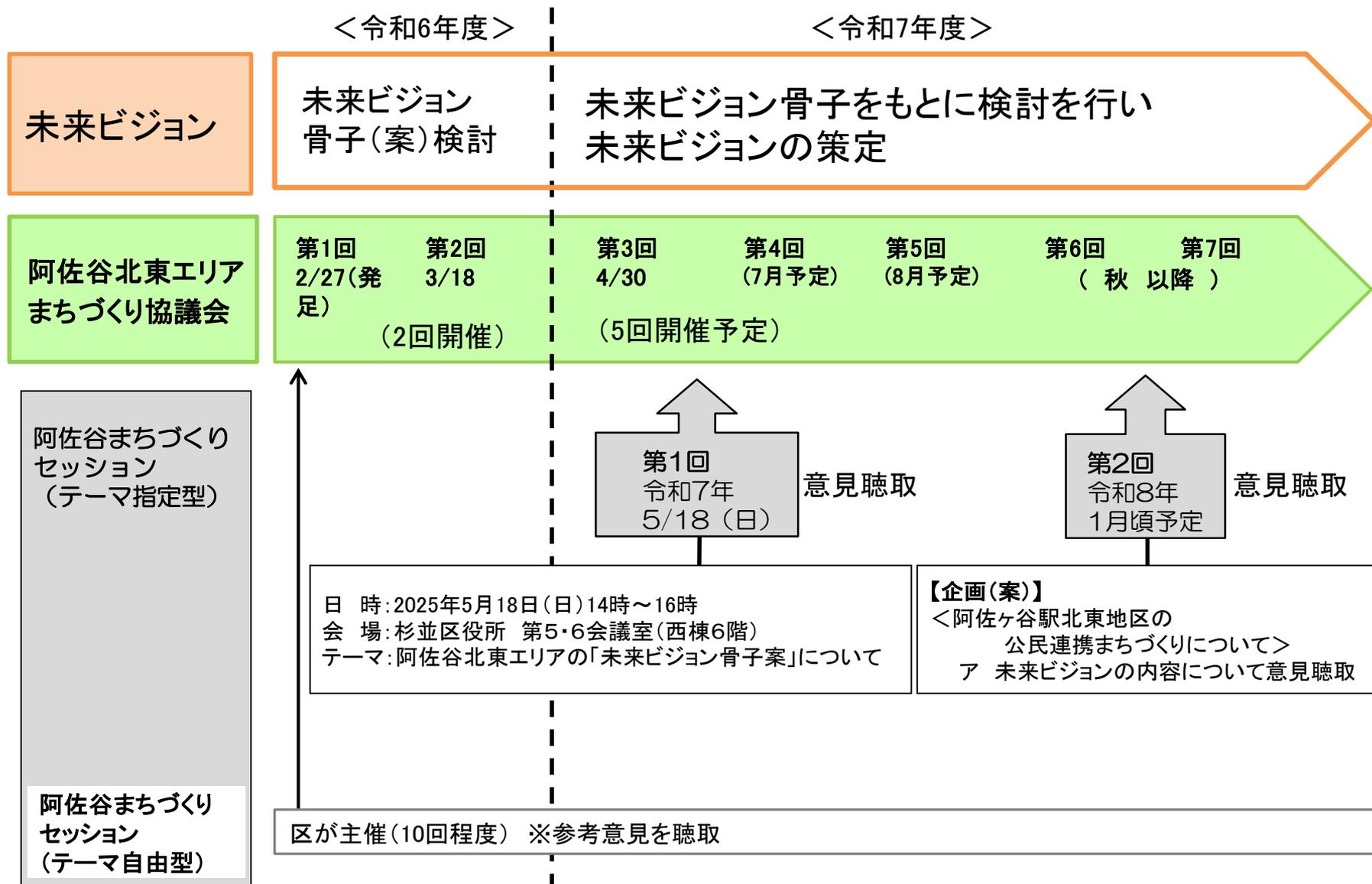
- 道路や施設がバリアフリー・ユニバーサルデザインで整備され、人々が優しくお互いに接することを大事にするまちを目指す。
- 道路沿いのベンチ等に腰かけて休むことができるような設えや、夏は木蔭となり、冬は陽だまりのある空間を整備する。
- 休憩やちょっとした会話に利用できるような小さなポケットパークを設け、優しさの感じられる街を目指す。
- 病院や学校の移転、道路の拡幅整備等に伴う自動車通行の変化に対応した交通規制を検討する。

## 【柱8】

## 柱8：『にぎわい』 ～人々が交わり、くつろぎ賑わう空間をつくる～

- 新進会商店街の街並み形成に加え、無電柱化、歩行者優先化により、歩いて楽しい商店街とする。
- 世尊院、神明宮のゆかりある行事を地域内に拡大していく。
- 阿佐谷の七夕祭りや、ジャズストリートなどにぎわいに向けた協力。
- 道路空間や歩行者空間を使ったイベントなど、場の雰囲気を作成する社会実験などを行い、にぎわい空間の創出に向けた活動を行う。
- 駅至近に立地している小学校跡地を活用した拠点づくりとも連動したにぎわいの創出
- JR 高架下北側通りの環境改善と新進会商店街とも交流するような一体的な商店街づくり
- 道路における歩行者優先の観点と商店街の荷下ろし場などの整備を整える計画
- 都市計画道路の進捗に合わせ、阿佐谷のまち全体へのアクセスを容易にして、賑わいをつくる。

# (2)今年度の進め方について



<令和6年度>

<令和7年度>

未来ビジョン

未来ビジョン  
骨子(案)検討

未来ビジョン骨子をもとに検討を行い  
未来ビジョンの策定

阿佐谷北東エリア  
まちづくり協議会

第1回  
2/27(発  
足)

第2回  
3/18  
(2回開催)

第3回  
4/30  
(5回開催予定)

第4回  
(7月予定)

第5回  
(8月予定)

第6回  
(秋以降)

第7回

阿佐谷まちづくり  
セッション  
(テーマ指定型)

第1回  
令和7年  
5/18(日)

意見聴取

第2回  
令和8年  
1月頃予定

意見聴取

日時:2025年5月18日(日)14時~16時  
会場:杉並区役所 第5・6会議室(西棟6階)  
テーマ:阿佐谷北東エリアの「未来ビジョン骨子案」について

【企画(案)】

<阿佐ヶ谷駅北東地区の  
公民連携まちづくりについて>  
ア 未来ビジョンの内容について意見聴取

阿佐谷まちづくり  
セッション  
(テーマ自由型)

区が主催(10回程度) ※参考意見を聴取

## 「あさがやまちづくりセッション」

- ◇日 時：2025年（令和7年）5月18日（日）14時～16時
- ◇会 場：杉並区役所 第5・6会議室（西棟6階）
- ◇テーマ：阿佐谷北東エリアの「未来ビジョン骨子案」について
- ◇参加者：杉並区報4月15日号で募集（下図）

### あさがやまちづくり セッションの参加者募集

阿佐谷のまちの課題・将来像について話し合い、みんなで作る新たなまちづくりの取り組みとして、あさがやまちづくりセッションを開催します。今回は、阿佐ヶ谷駅北東地区を中心としたエリアにおいて作成した「未来ビジョン骨子案」について紹介するとともに、ワークショップ形式で皆さんから幅広く意見・提案をしていただきます。

**テーマ** 阿佐谷北東エリアの「未来ビジョン骨子案」について

**日時** 5月18日(日)午後2時～4時

**場所** 区役所第5・6会議室（西棟6階）

☑区内在住・在勤・在学の方 ☑30名程度（抽選） ☑はがき（13面記入例）で、市街地整備課拠点整備係。または申し込みフォーム（右2次元コード）から申し込み／**申込期限**=4月27日  
☑同係 ☑生後6カ月～就学前の託児・要約筆記・手話通訳あり（いずれも事前申込制）。結果は当選者のみに5月1日以降に通知。車での来場不可

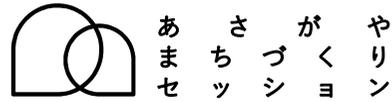


※傍聴：当会の会員の傍聴



地域住民同士、また杉並区とともに、テーマごとにまちの課題や将来のあるべき姿について話し合いを行う場です。

話し合うテーマについては、区民の皆様からの意見を聞いて進めていく【**テーマ自由型**】と、区であらかじめテーマを指定する【**テーマ指定型**】の2つの方法で進めていきます。



あ さ が や  
ま ち づ く り  
セ ッ シ ョ ン

地域の皆さんが、普段、阿佐谷で生活している際に感じる「もっとこうなったら良いのに」は、人によって様々だと思います。  
こうした様々な方の思いを汲み取り、阿佐谷のまちの課題や将来像について話し合い、共有・協働する場として「あさがやまちづくりセッション」を開催します。

### 【テーマ自由型】

話し合うテーマを区民の皆様とのワークショップで決めていきます。

### 【テーマ指定型】

杉並区から、行政課題の検討などに向けて、話し合うテーマを指定します。

\*阿佐ヶ谷駅北東地区以外のテーマにおいても【テーマ指定型】を行う場合があります。  
\*本図は時系列で表記したものではありません。

### 【テーマ自由型】の進め方

様々なテーマに関する意見交換を行い、それらいただいた意見を踏まえ、「阿佐ヶ谷駅等周辺まちづくり方針（平成29年策定）」の改訂の検討や、具体化などの検討を図っていきます。

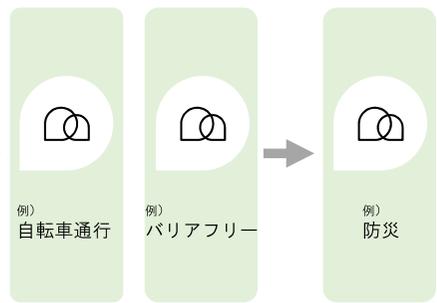
6月頃

#### テーマ探しワークショップ



阿佐谷のまち全体をあらためて見つめ直しながら、今後扱うテーマを探すワークショップを行います。  
\*上記はテーマのイメージ例です。  
この中から話し合うテーマを決めるものではありません。

8月以降順次開催



6月頃に行うテーマ探しワークショップの結果を踏まえ、例えば「バリアフリー」「駅前広場」などのテーマごとに順次開催していきます。



\*ワークショップのイメージ

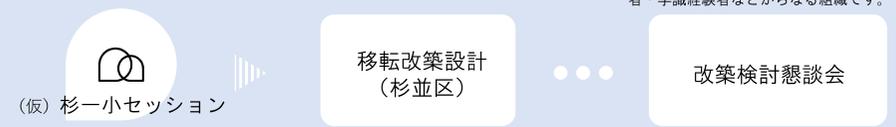


\*オープンハウスのイメージ

### 【テーマ指定型】として

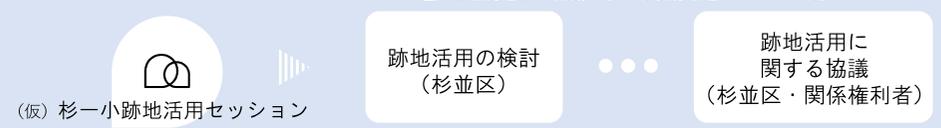
杉並第一小学校の移転改築や、杉並第一小学校跡地活用、阿佐ヶ谷駅北東地区で地域の皆様が取り組んでいるエリアマネジメントについても、あさがやまちづくりセッションが並走・伴走しながら進めていきます。

#### ■杉並第一小学校移転改築の設計について



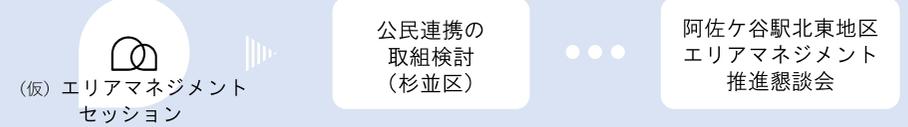
改築検討懇談会とは、改築の方針や校舎の配置などを検討していくための、学校関係者・学識経験者などからなる組織です。

#### ■杉並第一小学校跡地活用について



杉並第一小学校跡地は、杉並区のみでの所有ではないため、関係権利者の理解と協力を得て協議しながら検討を進めていきます。

#### ■阿佐ヶ谷駅北東地区エリアマネジメントについて



\*今後、阿佐ヶ谷駅北東地区エリアマネジメント推進懇談会はエリアプラットフォームに移行する予定です。現在の取組は右2次元コードからご覧下さい。  
\*エリアマネジメント：地域における良好な環境や地域の価値を維持・向上させるための、住民・事業者・地権者等による主体的な取り組み  
\*エリアプラットフォーム：住民・事業者・権利者・関係団体などのエリアにかかわる多様な立場の人が集まってエリアの将来像や課題解決について話し合う協議・調整の「場」



## 参加方法

参加の方法としては、テーマにより右の3つの方法を予定しています。広く意見をいただきたいことから、会ごとに募集等を行う予定です。

**無作為抽出（郵送）** \*杉並区から、無作為に抽出した住民へ郵送により参加の依頼をします。

### 一般公募

\*広報やホームページ、x（旧ツイッター）などにより募集します。



### 団体等への依頼

\*テーマに応じて学校・商店会・町会・障害者団体などへ参加を依頼します。

具体的な取り組みとしては、ワークショップ・まち歩き・オープンハウス・説明会方式など様々な方法での開催を考えています。